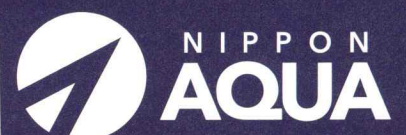
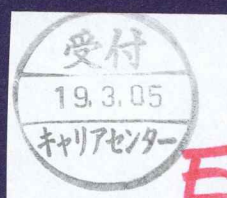



# Corporate Profile

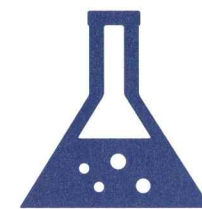
会社案内







## 人にやさしい、 地球にやさしい住環境を、 より早く、より広く社会へ



### つねに新しい快適へ。原料製造・商品開発

日本アクアは、「日本の住環境を快適にしたい」という思いから、2004年に設立した、断熱関連材の総合メーカーです。私たちの主力の製品は、高気密・高断熱の現場発泡ウレタン断熱材「アクアフォーム®」。ニーズに応じてこの製品を普及させることにより、住宅・建築物のエネルギー消費量を削減しながら、健康で快適な住まいづくりに貢献してまいります。



### より高品質に、より早く。全国ネットワーク

より低コストで、高品質な製品を安定供給するために、業界で初めて、粗原料調達からブレンド・施工・管理までを一貫体制で行う、という新しいビジネスモデルを実現。国内外のプラントとの連携、全国38拠点以上の営業所、提携する全国180社以上の認定施工店、独自の教育・指導・品質チェック体制などにより、つねに高品質な製品をスピーディにお届けしています。



### 資源をムダなく、めざそうサステナブル社会

「アクアフォーム®」は、地球環境に悪影響を与えるフロンガスを使わず、ホルムアルデヒドも発生させない住まう人にも施工する人にもやさしい断熱材です。さらに日本アクアは、環境省より産業廃棄物「広域認定」を受け、「アクアフォーム®」の端材を燃焼廃棄せず、再利用する製品サイクルを確立。人にやさしいだけでなく、地球にもやさしい配慮がされています。



### 断熱リフォームをお手軽に。アクアリフォーム

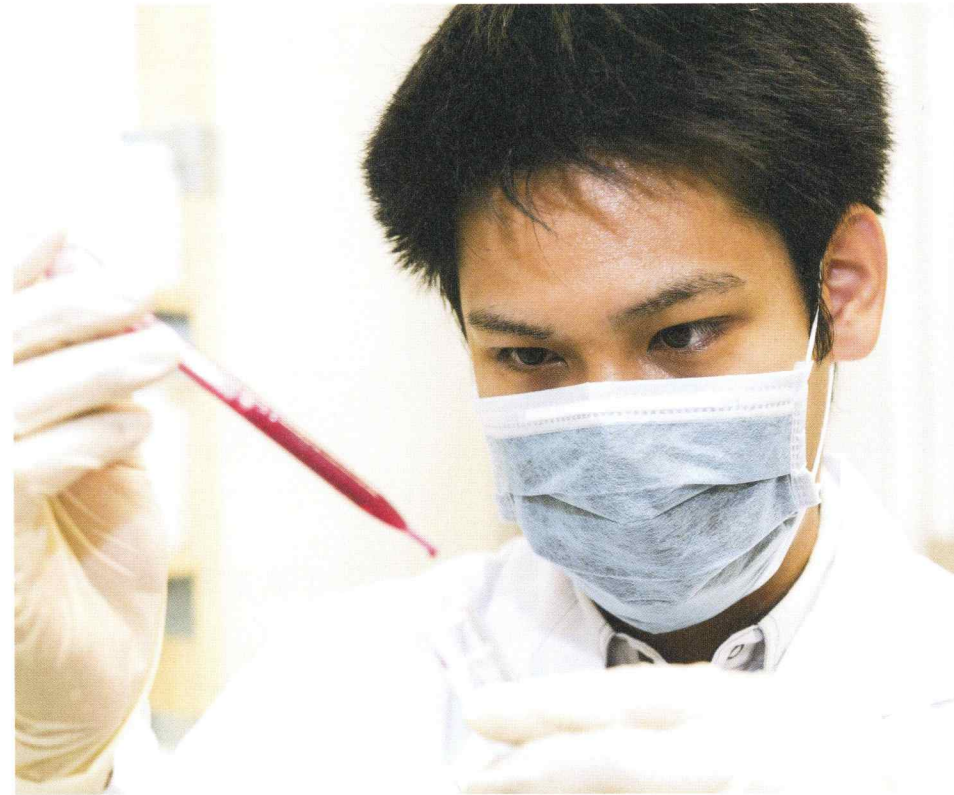
新築だけでなく既存住宅にも「アクアフォーム®」の快適性をお届けするために、リフォーム事業を新しく展開しています。従来型のトラックではなく、コンパクト化されたリフォームカーにより、狭い路地にある住宅にもマンションにも対応。しかも最短1日の工期・少ないコストで高品質な断熱リフォームを実現。温度差によるヒートショック緩和を進めています。



# トップシェア企業だからこそ、 チャレンジを続ける責任がある

## 粗原料調達から、 ブレンド・製造、販売、 施工までを一元管理

日本アクアの事業の核となるのは、断熱材「アクアフォーム®」。水を含むポリオールとイソシアネートを混合することで発生する炭酸ガスを発泡剤として使用する、地球にやさしいウレタンフォーム素材です。より高品質に、よりスピーディに、より低価格にこの製品をお届けするために、私たちは粗原料調達から、国内外のプラントにおけるブレンド・製造、販売、施工に至るまで、自社で一円管理。この流通改革と、徹底した品質管理により、2016年現在、現場発泡ウレタンフォームの施工実績で、国内トップシェアを誇るまでになりました。



プラント風景

### ■日本アクアならではの一貫した品質管理体制



## これからは、住環境に限らず、 さまざまな分野へチャレンジ

「アクアフォーム®」の優れた特性を、戸建住宅、ビル・マンションなどの住環境だけでなく、暮らしのさまざまな分野で活用していただくために、研究・開発が進行中。すでに常温・低温・冷蔵・冷凍用など温度管理が必要な各種倉庫への利用などが実現しています。



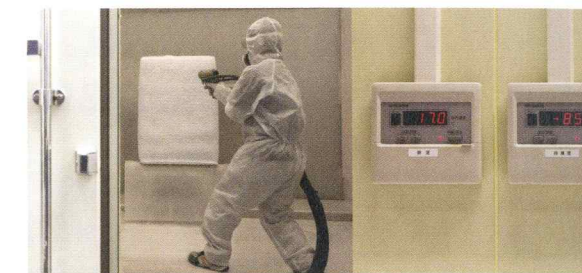
研究・開発風景

## 品質管理・商品開発の バックボーン、 テクニカルセンター

ハイテク企業が集結する横浜のインダストリーパークに、日本アクアのテクニカルセンターがあります。ここでは北海道から沖縄まで、日本全国あらゆる環境下での施工試験による「アクアフォーム®」の品質検証や、さまざまなニーズに対応するための製品の改良、周辺製品の開発、施工後の商品の安定性の確認などを継続的に実施。また、次世代の断熱材の研究開発など、新しい技術への対応力を強化することで将来に向けた事業の拡大・成長のための礎を築いています。

## つねに新しい快適へ。原料製造・商品開発

### ■環境試験

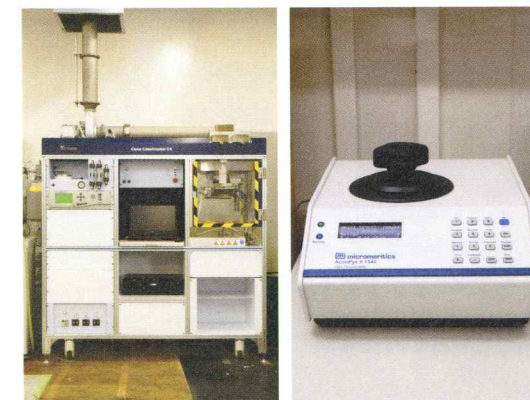


吹付けの様子

-25℃~10℃までを再現

環境試験室では、さまざまな環境を人工的に再現し、その環境下で施工した製品の品質安定性を確認します。設定温度はマイナス25℃から10℃まで自由に設定することができ、過酷な環境下における製品品質変化のチェックや品質改良にも役立てられます。

### ■設備機械



コーンカロリメーター

独立気泡率測定器

JIS規格への適合性確認や原液・製品の性能評価のための多彩な機器を取り揃えています。

### ■品質確認



温湿度範囲-20℃~85℃

温度範囲  
室温+10℃~250℃

厳格な社内基準を  
設けての検査試験

製品を高温・低温・高湿などの条件下に置くことで経年変化を加速させて確認します。



# 高品質な原料・施工をスピーディに提供するネットワーク

## 中核営業所にストックポイントを設置。日本全国へ効率的に製品供給

日本全国38拠点以上の営業所にて、国内全域の受注を網羅。「アクアフォーム®」を核とし、断熱材、遮熱材など関連資材の販売から施工までのサービスを一貫して提供できるネットワークを構築しています。また、中核拠点には原料のストックポイントを設置し原料を常時ストックさせることによりスピーディな出荷が可能となりました。



ドラム缶に小分けされた原料を常時ストック



## 施工技術向上も細かにサポート。全国に広がる認定施工店

全国各地での施工品質が、均一かつハイクオリティに行われるように、提携する180社以上の認定施工店と自社の施工部門を組み合わせフレキシブルに対応できる施工体制を確立しています。



ハイクオリティな施工力

スムーズに作業を行える専用車

## フィリピンに現地法人「Aquafoam Asia Associate Inc.」を設立。積算業務を集約

1日に300件以上もあるお客様の見積もり提案をスムーズに行うために、積算業務は国内とフィリピンの2拠点にて対応。今後のグローバル化や業務拡大に対応するための人材育成も行っています。



## 技術者の育成を支える、「Training Center」

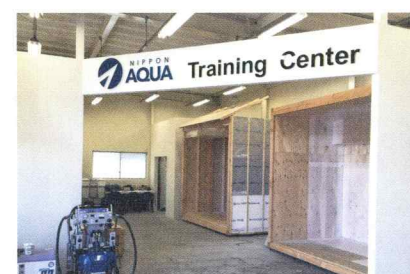
施工品質を確保するために、私たちは施工店の技術力向上のサポートにも力を注いでいます。高い技術を身につけていただけるよう専用の「Training Center」も設け、研修・指導を実施。「Training Center」では、木造・RC造の躯体模型を使用し、さまざまな条件下に対応できるよう訓練を重ねます。そして、定められた基準をクリアした業者のみを認定施工店として組織化しています。



## 施工後の品質チェックで、さらに品質管理を向上

お客様とお約束した工事がしっかりと行われているか、施工品質が自社基準をクリアしていることをチェックする専門部署を全国の各エリアに設置。品質パトロールカーを使って各地の施工状況を確認するシステムを導入し、品質管理をさらに向上させています。また、必要に応じて気密測定による高気密住宅の認定書の発行や、サーモグラフィー測定による断熱効果の視覚的な検証も実施します。

## より高品質に、より早く。全国ネットワーク



## 認定証の発行

「アクアフォーム®」で高品質な断熱工事を行うために、ご希望に応じて施工後に気密測定を実施し、高気密住宅の認定証を発行しています。



気密測定

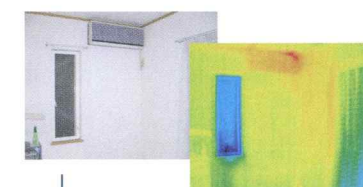
認定証の発行



品質パトロールカーで施工状況をチェック

## サーモグラフィー測定

断熱効果を視覚的に確認し、表面温度の数値化でよりわかりやすく精度の高い検証ができます。サーモグラフィー装置を利用するため、建物に傷をつけることなく施工状態を確認できます。



断熱材の断熱効果を視覚的に確認します。



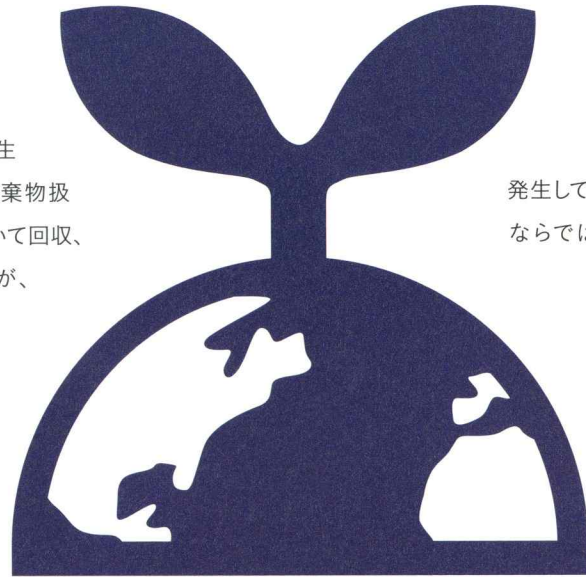
# 地球にやさしい取り組みと、人にやさしい新事業

## 環境省より産業廃棄物

「広域認定」を取得。

「アクアフォーム®」を再資源化

「アクアフォーム®」は現場発泡させるウレタンフォーム断熱材です。施工の際には端材も発生します。従来この端材は産業廃棄物扱いとなり、建設会社の責任において回収、埋立・焼却処分されていましたが、私たちは環境省より産業廃棄物「広域認定」を取得することにより、再生処理を実現。施工後に、自社で端材を回収、粉砕機により加工、ウレタンブローイング断熱



熱材として再利用することで廃棄資源の有効利用サイクルを確立しています。焼却廃棄時に発生していたCO<sub>2</sub>も削減。また一歩、私たちならではの環境貢献が推進できました。



## 資源をムダなく、めざそうサステナブル社会



「アクアフォーム®」の端材を回収



回収した端材を粉砕機に投入



ウレタンブローイング断熱材として製品化

### 広域認定:使用済製品・製造時に発生する廃棄物の高度なリサイクル取り組みを目的とした産業廃棄物特例制度

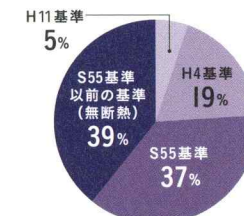
環境大臣が認定する、産業廃棄物の特例制度。廃棄物の処理を、当該製品製造や構造を熟知している製造業者が行うことにより、高度な再生処理や第三者ができない廃棄物の減量化などを目的としています。

## 既存住宅も

カンタンに、快適に。

リフォーム事業部を新設

現在の日本の住宅の39%が無断熱、H11年基準(次世代エネルギー基準)を満たしているのは、わずかに5%。これからあるべき住まいの基準を満たしていない住宅は、なんと95%にものぼります。



出典:総務省「平成20年住宅・土地統計調査」をもとに、平成24年国土交通省推計



このように20年以上前の省エネルギー基準の家では、エコで快適に住まうことはできません。いくらエアコンを効かせても夏は暑く、冬は寒い住宅になってしまいます。そこで、「アクアフォーム®」による快適性を、より広く、さまざまな住宅にご提供するために、リフォーム事業部を新設しました。

## 断熱リフォームをお手軽に。アクアリフォーム

### リフォーム専用車の開発で、狭小地からマンションにも対応

通常のウレタン施工車は2t以上のトラックであったため、立地条件(道幅や駐車場)に大きな制約がありました。またマンションなどでは発泡機械の設置や施工ホースの移動範囲が大きなネックになっていました。この問題を解決するために、私たちは専用のリフォームカーを開発し特許を取得(特許第5941518号)。狭い路地の住宅にも、マンションにも、たとえ駐車スペースがない場所でも機材を積み下ろしての施工を可能に。小屋裏や床下なら1日で施工完了できるので、住みながらの断熱リフォームも可能です。



狭い路地の住宅街での施工も可能



マンションなどの集合住宅にも対応可能



# 全国の拠点



# 会社概要

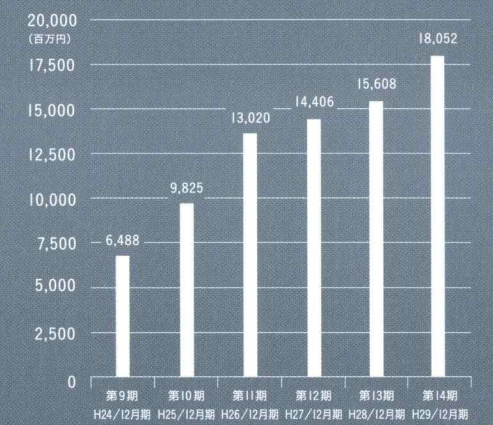
商号 株式会社日本アクア  
 英文社名 Nippon Aqua Co.,Ltd.  
 本社 〒108-0075  
 東京都港区港南2-16-2  
 太陽生命品川ビル 20階  
 TEL:03-5463-1117(代表)  
 FAX:03-5463-1118

設立年月日 平成16年11月29日

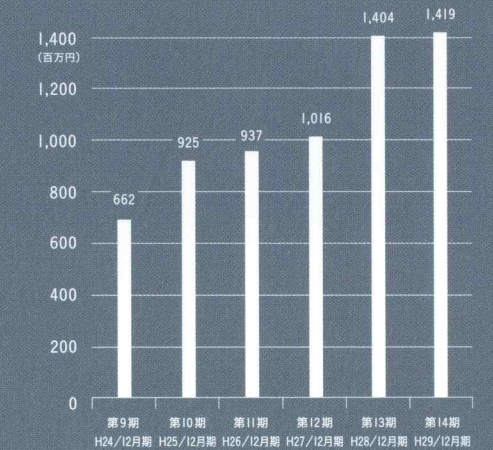
役員一覧  
 代表取締役 / 中村文隆  
 専務取締役 / 村上友香  
 取締役 / 平野光博  
 取締役 / 宇佐美計史  
 取締役 / 笹川真也  
 取締役 / 江川弘  
 取締役 / 三浦雅文  
 取締役 / 永田和久  
 社外取締役 / 土谷忠彦  
 社外取締役 / 裕田由貴  
 社外監査役 / 玉神順一  
 社外監査役 / 中西勇助  
 社外監査役 / 仁科秀隆  
 監査役 / 長谷川臣介



## 売上高



## 経常利益



## 純資産額 / 総資産額



資本金 18億9384万円 (平成29年12月末現在)

事業内容 住宅用断熱資材の開発、製造、販売、施工、リサイクル  
住宅省エネルギー関連資材の開発、製造、販売

従業員数 427人 (平成29年12月末現在)

取引銀行 三菱東京UFJ銀行  
みずほ銀行  
三井住友銀行  
武蔵野銀行  
埼玉りそな銀行  
横浜銀行  
千葉銀行  
第四銀行



株式会社 **日本アクア**

〒108-0075 東京都港区港南 2-16-2 太陽生命品川ビル 20階  
TEL : 03-5463-1117 (代表) FAX : 03-5463-1118  
<http://www.n-aqua.jp/>